



概要

設立年月 平成11年7月

会長 木山勝彦 (きやま かつひこ)

会員数 10 窯元

住所 天草郡苓北町都呂々 1989

主な活動地 本渡市、五和町、苓北町、天草町

大矢野町

天草陶磁器は、天草島内に産出する陶石や粘土を用いて伝統的な技法によって作られる磁器や陶器の総称です。天草の陶芸の歴史は古く、江戸時代からの記録がありますが、一般的にはその良質な陶石の産地として知られています。

天草陶磁振興協議会は、“「陶石の島」から「陶磁器の島」へ”を合言葉に陶磁器の振興と、天草地域の文化・産業の発展を図ることを目的に、八の窯元で平成十一年七月に設立されました(当時の名称は「天草陶磁器振興協議会」)。設立以来、陶磁器の展示・販売や後継者の育成だけでなく、天草陶磁器の歴史の発掘や整理に取り組み、資料集の作成や歴史展などの事業を実施してきました。平成十四年五月には国の伝統的工芸品の指定を目指して、現在の名称に変更・組織改編し、現在は十の窯元が加入しています。

この間、平成十二年の第十三回熊本県民文化祭や、平成十三年から十五年にかけての「陶芸のまちづくりAMAKUSA」などの事業をサポートし、一方、「くまもと陶磁器展」では平成十三年から十五年まで奨励賞を受賞するなど、当協議会の積極的な活動が評価されています。

平成十五年三月に受けた国の伝統的工芸品の指定は、熊本県では初めて(小代焼・肥後象かんど同時)であり、県内の他の工芸家に大きな刺激を与えており、天草陶磁振興協議会の今後の活動が地域文化の発展に大きく寄与するものと期待されています。

これまでの活動歴

平成十一年七月 (一九九九)	天草陶磁器振興協議会発足(同時に若手後継者育成のため「天草陶輝会発足」)
平成十二年四月 (二〇〇〇)	天草陶磁器フェスタ二〇〇〇開催(県伝統工芸館) くまもと陶磁器展へ出品(グランメッセ熊本) 八窯元展の開催(鶴屋百貨店)
平成十三年四月 (二〇〇一)	天草陶磁器フェスタ二〇〇一開催(県伝統工芸館) くまもと陶磁器展で奨励賞受賞(グランメッセ熊本)
平成十四年一月 (二〇〇二)	九窯元となる 天草陶磁器フェスタ二〇〇二開催(県伝統工芸館)
平成十五年一月 (二〇〇三)	十窯元となる 国の伝統的工芸品の指定を受ける
平成十六年一月 (二〇〇四)	天草陶磁器フェスタ二〇〇三開催(県伝統工芸館) くまもと陶磁器展で奨励賞受賞(グランメッセ熊本) 天草「秋の陶磁器展」の開催 天草の陶磁器展開催(福岡三越)
平成十四年一月 (二〇〇二)	九窯元となる 天草陶磁器フェスタ二〇〇二開催(県伝統工芸館)
平成十三年四月 (二〇〇一)	天草陶磁器フェスタ二〇〇一開催(県伝統工芸館) くまもと陶磁器展で奨励賞受賞(グランメッセ熊本)
平成十二年四月 (二〇〇〇)	天草陶磁器フェスタ二〇〇〇開催(県伝統工芸館) くまもと陶磁器展へ出品(グランメッセ熊本) 八窯元展の開催(鶴屋百貨店)
平成十一年七月 (一九九九)	天草陶磁器振興協議会発足(同時に若手後継者育成のため「天草陶輝会発足」) 「天草百椀」の共同販売開始